

連携主要テーマ取組状況

テーマ:「水産物の成長産業化に向けた情報発信」

(関係部局: 総務、企画、子育て、観文、◎農林、県土、教育、総合支庁)

○目的

- ① 県産水産物の知名度向上、消費拡大を図り、漁業生産額の増加に繋げる。
- ② 漁業への関心を高め、新規漁業就業者の確保に繋げる。



取組項目	目標 (定量的目標指標)	主要ターゲット (エリア・訴求対象)	ポイント (情報発信のタイミング、媒体、手法・デザインの斬新性等)	他部局との連携に 当たっての工夫 (手法等)	結果・成果(アウトプット・アウトカム指標)、 評価・課題等
県産水産物の認知度向上・消費拡大に向けたプロモーションの実施	キャンペーンやイベント情報等、チラシやSNS等を活用した“旬”な情報発信 SNS発信件数180件/年 キャンペーンチラシ配布:2万枚	主に県内消費者	・従来の手法に加えて、県庁ロビーや遊学館の企画展示も活用 ・インスタグラム(やまがたさかなび)開設	・キャンペーン実施時に賞品を相互に提供しPR(米・酒) ・県有施設(遊学館・県庁ロビー)展示スペースを活用	・キャンペーン応募数 総計935件(暫定) ・SNS(やまがたさかなび)発信件数278件 ・SNSでの定期的な情報発信と連携を進める。 チラシ・ポスター配布数 2万6千枚
新規就業者確保に向けた情報発信	水産物の“今”と“これから”を発信 就業希望者向けイベント開催:2回以上	県内・県外の漁業就業希望者、移住希望者	オンラインセミナーでは、漁業者と直接意見交換の場を設定	移住定住推進センターや水産高校との連携	・移住、就業者向けイベント(オンライン)開催、出展3回。参加者21名 ・新規就業者向けの支援策や経験談等より具体的な情報発信を継続していく。

○総括 新型コロナの影響により、集客イベントによるPRは中止となったが、オンラインでのセミナー開催やキャンペーン、企画展示等では、他部局や関係団体等と連携しながら、SNSを活用し情報発信に努めた。今後も他分野との連携を図ることで、広報チャネルを広げ、県産水産物の消費拡大、山形県の漁業のPRによる新規就業者の確保に繋げていく。